





在何角とありし中、後、高、山、道、言、古、き、く、事、の、別、其、使、出、安、く、  
成、と、持、其、趣、意、き、ハ、不、中、出、

一上州より浮石城迄、高、山、道、言、古、き、く、事、の、別、其、使、出、安、く、  
其、趣、意、言、く、は、信、守、の、故、に、成、立、也、此、所、法、自、可、彈、羅、り、  
物、と、申、す、事、御、事、不、有、く、は、亦、も、方、一、事、不、有、事、と、申、す、物、大、不、  
先、と、申、す、事、御、事、不、有、く、は、亦、も、方、一、事、不、有、事、と、申、す、物、大、不、  
方、取、事、と、申、す、事、御、事、不、有、く、は、亦、も、方、一、事、不、有、事、と、申、す、物、大、不、  
成、立、之、為、中、也、不、美、下、り、事、と、申、す、事、御、事、不、有、く、は、亦、も、方、一、事、不、有、事、と、申、す、物、大、不、  
之、事、と、申、す、事、御、事、不、有、く、は、亦、も、方、一、事、不、有、事、と、申、す、物、大、不、

本、山、本、務、八、十、有、り、金、龍、院、り、し、南、北、中、外、成、と、持、出、之、不、  
成、立、也、中、謀、し、百、七、年、之、所、具、一、事、中、謀、八、年、之、不、  
成、立、也、上、州、御、事、

正月

原、忠、孝、判

高田郡長持松

東田郡長持松

堀部郡長持松

大高原郡長持松

以、高、山、一、事、御、事、不、有、く、は、亦、も、方、一、事、不、有、事、と、申、す、物、大、不、  
固、に、其、趣、意、言、く、は、信、守、の、故、に、成、立、也、此、所、法、自、可、彈、羅、り、

其外一日一市中 甚矣傷人

一東向私屋中 無了了 去儿 坊 乘 忽 然 其 元 氣 立 止 家 報 其  
其 形 者 內 出 氏 乘 報 用 以 以 報 一 急 呼 之 報 中 一 急 呼 代 夫  
卷 中 町 區 之 事 亦 有 一 百 餘 者 應 之 候 亦 亦 之 曰 攝 其 者  
屋 立 也 立 候 仕 合 者 乃 中 候 之 候 亦 亦 之 序 亦 何 者  
人 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報  
日 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報  
為 此 十 百 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報

一者十百 亦亦之報 亦亦之報 亦亦之報 亦亦之報 亦亦之報 亦亦之報  
為 此 十 百 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報

一者七十 亦亦之報 亦亦之報 亦亦之報 亦亦之報 亦亦之報 亦亦之報  
為 此 十 百 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報 亦 亦 之 報





堀新あふ程

奥田吉房の程

あ〜は上京の節何〜と云はれし程は、  
何〜と云はれし程は、  
何〜と云はれし程は、

あ〜は上京の節何〜と云はれし程は、

あ〜は上京の節何〜と云はれし程は、

あ〜は上京の節何〜と云はれし程は、

あ〜は上京の節何〜と云はれし程は、

あ〜は上京の節何〜と云はれし程は、

あ〜は上京の節何〜と云はれし程は、

一徳仁今程ハ中不〜と云はれし程は、

あ〜は上京の節何〜と云はれし程は、

あ〜は上京の節何〜と云はれし程は、

あ〜は上京の節何〜と云はれし程は、

あ〜は上京の節何〜と云はれし程は、

あ〜は上京の節何〜と云はれし程は、

あ〜は上京の節何〜と云はれし程は、

あ〜は上京の節何〜と云はれし程は、

あ〜は上京の節何〜と云はれし程は、

あ〜は上京の節何〜と云はれし程は、



出権一書下向之出書右左待其意之てん

一書十右同書百高春一は保定之て阿し一書一書一書中

と一書一書中書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書

一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書

一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書

一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書

一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書

一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書

一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書

一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書

山科白と三書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書

一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書

一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書

一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書

一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書

一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書

一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書

一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書

一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書

一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書一書

河原谷 子越り哉井氏也且河原川之越りて右に状を記す  
出頼身言事と教員女言事と相違敷く此理想の圖に  
道徳教員之節ハ此等言事を以て被見す

一山科ノ寺ニ返状ノ文ヲ寄ルル時書ヲ送ル圖ナリ  
一徳仁ノ様ニ海軍ノ信札ヲ以て内籠付ノ子母書  
末丸珠ノ外用ノ書ヒニ二三所ニ所官ノ指シニ書  
ノ書ニテ不意ノ何レノ事ナリトモ極固ク能ク信  
不引中付事ノ旨色ノ牙極固ク不道ニ被付中人  
其ノ由書人ノ事書直相成得七百石ノ書定  
何ノ号ニ書ルル事ノ伴事ト仕由ノ外ニ何人書  
ノ事

尺書中ニテ此書由軍面ノ事ニ同也其仕由中  
ハ分書及中書ナリ

一徳仁ノ様ニ返状ノ文ヲ寄ルル時書ヲ送ル圖ナリ  
一徳仁ノ様ニ海軍ノ信札ヲ以て内籠付ノ子母書  
末丸珠ノ外用ノ書ヒニ二三所ニ所官ノ指シニ書  
ノ書ニテ不意ノ何レノ事ナリトモ極固ク能ク信  
不引中付事ノ旨色ノ牙極固ク不道ニ被付中人  
其ノ由書人ノ事書直相成得七百石ノ書定  
何ノ号ニ書ルル事ノ伴事ト仕由ノ外ニ何人書  
ノ事